

速報 平成 25 年会計士第 1 回短答式試験 (12/9 実施)

出題分析と次回への対策

高野博幸公認会計士・税理士事務所代表

LEC 講師 高野博幸

<全体講評>

今回は、前回の試験に比べると、難易度は同程度かと思います。全体的にある程度まで点数は伸びるけれども、それ以上が伸び悩むといったところでしょうか。その中でも企業法は比較的点数を取りやすかったかもしれません。財務会計は問題の難易度はそこまで高くなかったのですが、どうしても本番の緊張や制約を考えると 7 割いかないというところでしょうか。

個人的な**合格ライン**ですが、やはり **7 割**になるのではないかと考えています。ただ、今回留意する点としては、解答がきわどい問題が数問あるということです。それ次第で点数が大きく変わる可能性もあり得ます。どちらにしても、12 月の短答式試験の場合はきわどい状況の方は合格したと思って、今後の勉強を進めるのがよいかと思います。

なお、結果にかかわらず今回の結果はしっかりと振り返ってみる必要があります。その 1 つの方法として、予備校が各問に対する正答率を出しているリサーチデータを利用することができます。自分が間違えた問題の**正答率**がどの程度なのかを見てみましょう。**50%以上**であれば、それは**しっかり正解できなければならない問題**です。**50%以下**であれば、それはみなできていない問題なので、**正答できなくてもよい**でしょう。そういった分析を通し、基礎力が足りないのか、応用力・演習が足りないのかを把握しましょう。

下記に簡単に各科目の講評を記載しておきました。ぜひ今回の結果をうまく活かして、公認会計士試験の合格を勝ち取りましょう！

以下あくまでも私見ですが、**2012 年の就職状況は少し改善した**ように思えます。その他の影響もあり、受験者数は減少していますが、今回の合格者は 2012 年と同程度になるのではないかと考えています。そういった面を踏まえると、この 12 月、そして次の 5 月はある程度合格しやすくなる可能性があります。ぜひ、コツコツしっかり勉強を重ね、合格を勝ち取っていただければと思います！心から応援しています！頑張ってください！

<企業法>

全体的な**難易度としては普通**ですが、5 月と比較しても難易度の相違はそこまで大きくないと思われます。肢も条文通りで切るものが多く、比較的解答しやすかったのではないのでしょうか。難易度として正答しやすい問題が 12 問、普通の問題が 6 問、難しい問題が 2 問

程度ありました。難しいものとしては、たとえば問題 11 で会社法施行規則を問う問題が出題され、通常はあまり学習していない部分だと思われます。また、問題 20 については、エの肢が正解とは言い難い面もあり、判断が難しいところだと思われます。

他の科目との兼ね合いを考えると、**7 割 5 分から 8 割は正答しておきたい問題**だといえます。今後も**条文の正確な理解が鍵**になるとと思われます。

<管理会計>

全体的な**難易度**としては、前回に比べ**少し難しかった**といえるでしょう。原価計算論点の計算問題については、比較的時間がかかる問題が多かったです。難易度としてはそこまで高くなかったように思います。管理会計論点の計算については、しっかり時間を取れば点数を取れる問題が多かったようです。個人的には時間的な制約がある中で、どれだけ問題を絞ってしっかり解答を出し切れたかだと思います。

正直、点数は伸び悩むと思われます。理論については個数問題もあり、問題の難易度以上に点数がとりにくかったのではないのでしょうか。

今回も**かなりの計算力とスピードが必要**になるといえます。勘で正解できる問題もあることを踏まえると、**6 割 5 分前後の正答がほしい問題**だったといえると思います。

<監査論>

全体的な**難易度**としては、**少し難しめ**だったといえるでしょう。全体的に正答しにくく、3~4 問程度あったように思います。前回から新基準論点の出題になっていますが、今回もそういった範囲からの出題が多かったように思います。他の科目を踏まえると **7 割程度の正答はほしかった問題**でした。

今後の学習としては与えられたものをしっかりこなし、余裕があれば一度基準を通読してみるとよいでしょう。

<財務会計>

今回の問題の**難易度**は**比較的普通**だったといえるでしょう。

計算問題については、個別問題は比較的解きやすい問題も多かったように思います。個別総合問題の難易度はそこまで高くないものの、計算に時間を要する問題が多かったように思います。総合問題は、連結からの出題で簡単だったといえるでしょう。しかし、どれも時間的制約があることを考えると点数は伸び悩むと思われます。

理論の問題については、前回と同じような難易度か少しだけ難しくなった印象です。今回も前回同様ケアレスミスなく、しっかり問題を解いていけば、ある程度点数を積み重ねることができる問題だったといえるでしょう。そのため他の科目の難易度を踏まえ、**計算では 7 割程度、理論では 7 割程度の正解を目標とし、財務会計全体で 7 割程度の正解をしておきたい**ところです。